

学校だより

校長室より

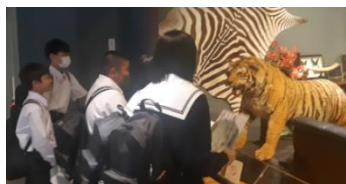
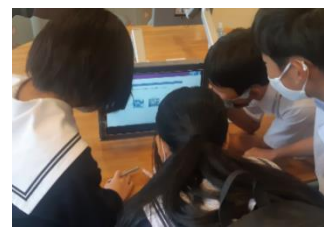
1年生校外学習を実施しました！

1年生が楽しみにしていた校外学習を、10月5日（木）に実施しました。絶好の秋晴れとなり、予定していた日程を無事に終えることができました。このたびの校外学習では、午前中は、兵庫県立人と自然の博物館を見学し、午後は、兵庫県立芸術文化センターで「わくわくオーケストラ教室」を鑑賞しました。校外学習での生徒の活動の様子をお知らせします。

当日は、8時に体育館に集合し「出発式」を行いました。出発式のあいさつでは、「本物の展示物を見学したり、生演奏を鑑賞したりする中で、感じて学ぶ一日にしてほしい。」と話をしました。その後バスに乗り、予定通り8時30分に学校を出発しました。

兵庫県立人と自然の博物館

予定よりも少し早く博物館に到着し、見学の時間を予定より少し長くとりました。「兵庫県立人と自然の博物館」には、兵庫県で見られる野生動物の剥製や、丹波の恐竜化石、たくさんの化石標本などが展示されています。また、生態系のしくみや、動植物の住み家でもある自然と人とのつきあい方について考えるコーナーなどもありました。子どもたちは、しおりのチャレンジシート（展示物に関連したクイズ）を解きながら見学したり、各コーナーに設けられているスタンプを集めたりしながら興味深く見学していました。





展示物を見学した後、施設内のホールで弁当を食べ、バスに乗車して「兵庫県立芸術文化センターに向かいました

兵庫県立芸術文化センター

14時30分から、兵庫県立芸術文化センターで「わくわくオーケストラ教室」を鑑賞しました。司会者から「目で見て、体で感じて、音楽を楽しんでください」と話があり、芸術文化センター管弦楽団による演奏がはじまりました。最初に、シュトラウスⅡ世作曲の「トリッチ・トラッチ・ポルカ」の演奏があり、続いて、楽器の紹介がありました。ヴァイオリンやヴィオラなどの弦楽器、フルートやピッコロなどの木管楽器、ホルンやトランペットなどの金管楽器、ティンパニやパーカッションなどの打楽器について、それぞれの楽器の形状や音色など、演奏を交えながら説明がありました。その後、チャイコフスキー作曲の「交響曲第5番」、ストラヴィンスキー作曲の「火の鳥」、ヨハン・シュトラウス作曲の「ラデツキー行進曲」の演奏がありました。モニターでは「曲に込められたストーリー」が紹介されており、子どもたちは、ストーリーを想像したり、手拍子を送ったりしながら演奏を聴きました。「わくわくオーケストラ教室」で生演奏に触れ、子どもたちにとって貴重な体験となりました。

